

平成28年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	ばんどこファーム
事業主体 (連絡先)	乗鞍高原ばんどこファーム実行委員会 松本市安曇番所地区
事業区分	産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト・ハード
総事業費	3,678,426円 (うち支援金: 2,269,000円)

事業内容

一昨年より旧いがやスキー場跡地にヤギ飼育を始め、ヤギミルクを販売するためにばんどこファームを立ち上げた。今期は乳処理業の資格取得し山羊ミルクとヤギソフトクリームを販売し始めた。元パティシエである上松氏にお菓子作りを講習してもらい、ヤギミルクを使ったお菓子を開発。乗鞍高原ならではの伝統野菜と脂肪球の小さいヘルシーなヤギミルクでカフェを運営し、昨年400名が今年800名近い集客と、売り上げアップにつながった。朝市は天候不順もあり思うように伸びなかったが来期に向けての課題となった。乳処理業取得のための製造室改修と殺菌釜の設備、トイレの改修、ふれあいのできるヤギ小屋の新設を実施できた。看板も設置。



【新たに開発・販売をしたお菓子3種】

【目標・ねらい】

- ①施設改修 乳処理業取得
- ②ヤギソフトクリームの販売
- ③ヤギミルクからのスイーツ開発
- ④施設整備からふれあい体験など

事業効果

- ①施設改修をし、ヤギの乳処理業を取得できた。さらに検が必要になるために勉強会や現地視察を実施し技術の取得につながった。
- ②ミルクからヤギソフトクリーム販売できるようになった。扱っている店は少ないため需要が見込まれる。
- ③カフェ整備とともに朝市として伝統野菜を販売するばんどこ朝市の運営も実施し、地域活性化を目指す。
- ③ヤギ小屋及びトイレを改善し、さらに集客しやすい環境を整えた。春には子ヤギが生まれふれあい及びエサやり体験もでき、新たな観光スポットとして集客に期待。

※自己評価【 A 】

【理由】

ヤギミルクの販売からチーズ作りにつなげるための準備ができた。安定した乳の供給と製品化のための勉強会も実施。今後の集客に期待できる。

今後の取り組み

ヤギミルクの製品化及びミルクを使った菓子製造はさらに多くのミルクを販売できるよう継続していく予定。カッターチーズが比較的作りやすいので、販売のみでなくカッターチーズ作り体験プログラムを作り、集客増や、子供の体験プログラムを整備し売上増を目指す。レジシステムを導入し、さらに安心確実な運営を目指す。ヤギの育成のために柵の拡大を計画している。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある